

TOTO

洗濯機用シェイプアップキャビネット

LWX650F / 750F
LWJ650F / 750F

製品の機能が十分に発揮されるように、この説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

1 安全上の注意

- 取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことをお知らせしています。
使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

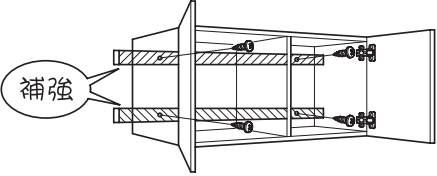
■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「禁止」内容です。		 は、必ず実行していただく「強制」内容です。
---	--	---	---

- 取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や汚れが生じないように大切に保管し、取り付け完了後、引き渡し時にお客様にお渡しください。

 **警告**

壁固定ねじ取り付け位置に木さんを入れて補強するキャビネットが落下しけがをするおそれがあります。



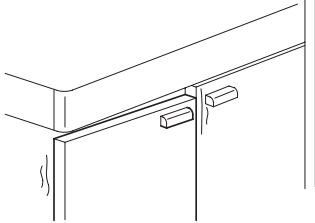
補強

 **必ず実行**

 **注意**

取り付け完了後、キャビネットの固定・扉の傾き・がたつき・丁番のゆるみがないかを必ず確認する

使用中にキャビネット・扉が落下してけがをするおそれがあります。

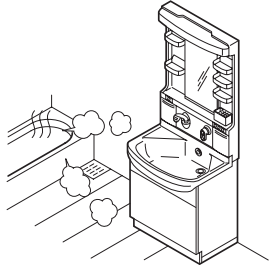


必ず実行

浴室など湿気の多い場所へ設置しない

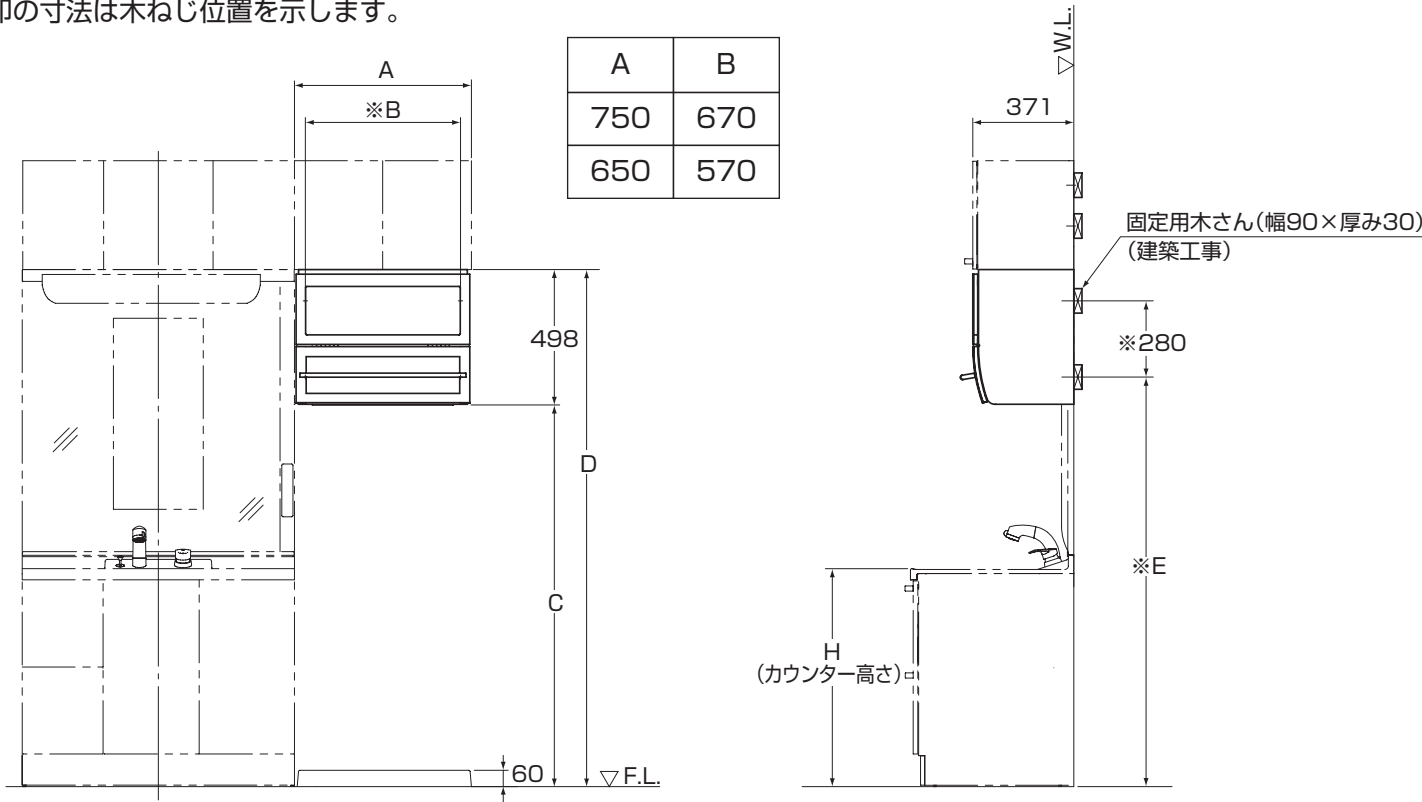
木部の膨潤、変形などによりキャビネットが外れてけがをするおそれがあります。

 **禁止**



2 設置寸法

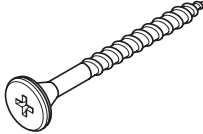
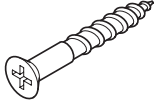
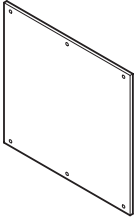
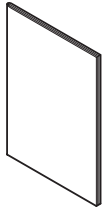
- 特殊品の場合の設置寸法は、承認図を確認してください。
- ※印の寸法は木ねじ位置を示します。



(※)化粧台と化粧鏡の組み合わせによって寸法が異なります。

(カウンター高さ) H	C	D	E
750	1352	1850	1462
800	1402	1900	1512
850	1452	1950	1562

3 付属部品明細

壁固定用ねじ(φ4.5×70)	連結用ねじ(φ3.1×25)	裏板	裏板固定用ねじ(φ3.5×12)	化粧キャップ	取扱説明書
 4本	 2本	 1枚	 4本	 4個	 1冊

4) 設置上の注意

- 直射日光にさらされる場合は、必ずカーテンなどで遮ってください。
- 取り付けは必ず平滑な壁面としてください。
- 壁面に窓があるときは、窓枠がキャビネット内にくるように取り付けてください。また、窓がない壁面に設置するときは、付属の裏板を木ねじでキャビネットに固定してください。

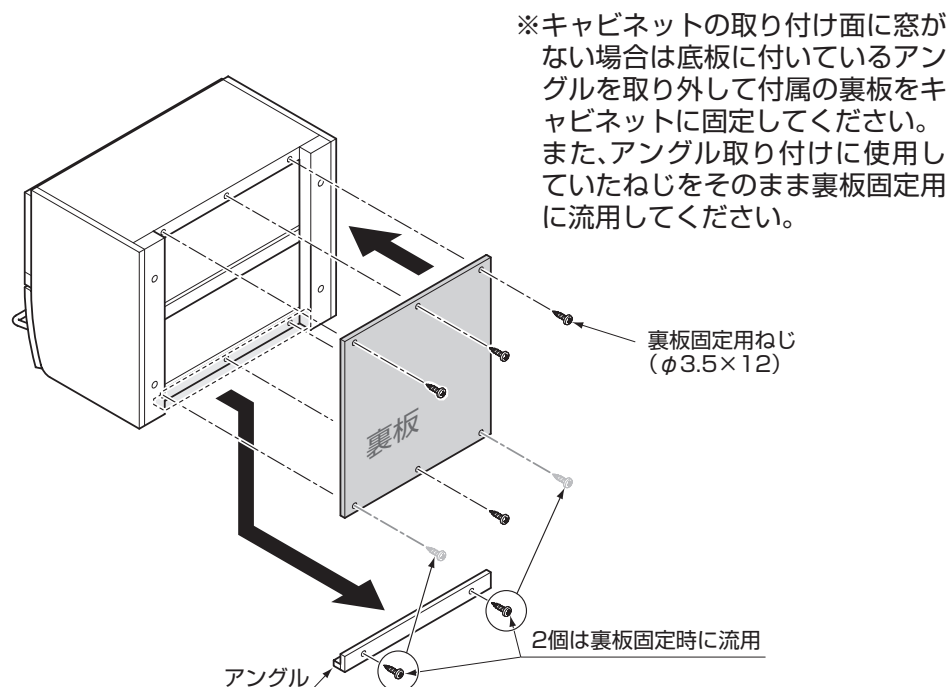
5) 取り付け条件

- キャビネットの壁固定部分には、設置壁の裏面に固定用木さんを入れてください。
※洗面用具などが収納されるとかなりの重量になりますので地震などの際に落ちることのないように、壁固定ねじ取付位置には壁面に固定用木さんを入れてください。(固定用木さんが取り付けられない場合は、設置壁の前面に厚み12mm以上のJAS規格品の合板を強固に取り付けてください。)(建築工事)

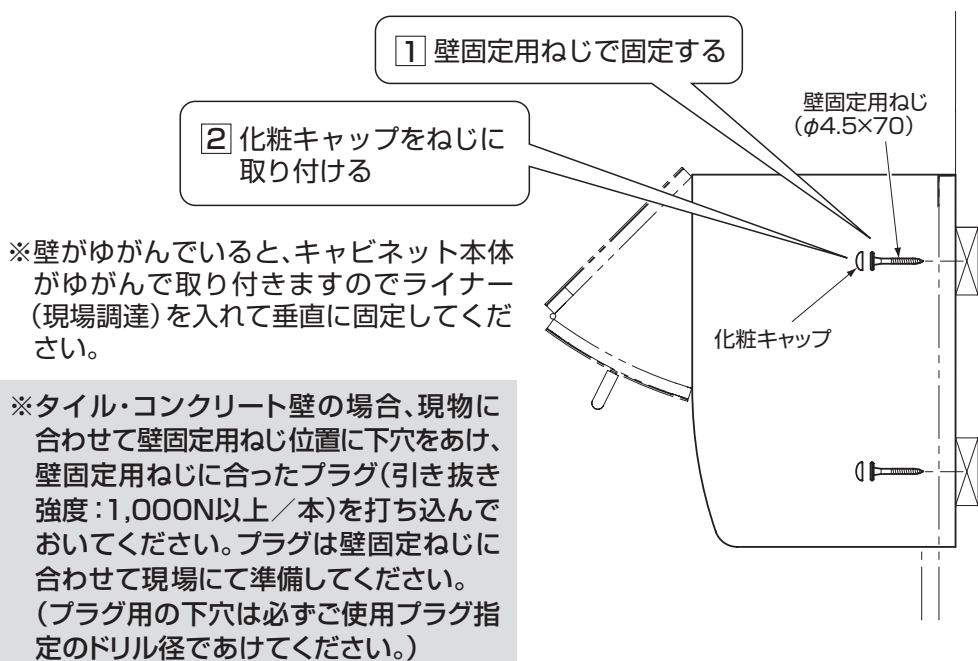
※タイル・コンクリート壁の場合、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴をあけ、壁固定用ねじに合ったプラグ(引き抜き強度:1,000N以上/本)を打ち込んでおいてください。プラグは壁固定ねじに合わせて現場にて準備してください。(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)

6) 取り付け手順(番号順に取り付けてください。)

①裏板の固定

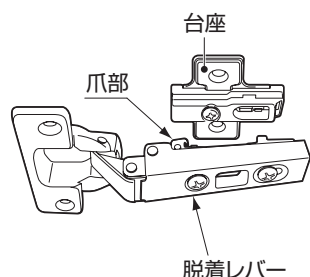


②キャビネットの壁固定

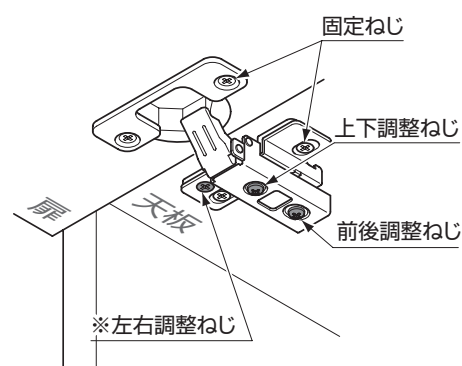
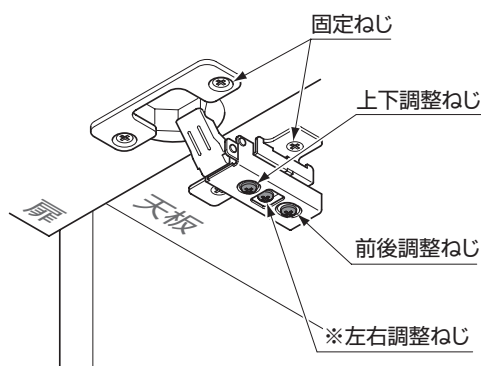


③扉の着脱・調整方法

■各部の名称



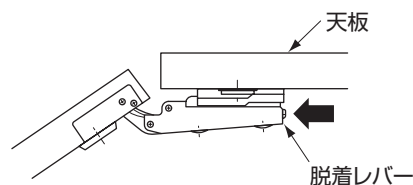
台座は右記いずれかになります。
※左右調整ねじの位置が違います。



■扉の着脱方法

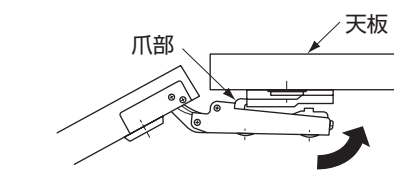
●取り外し方

本体後端の本体脱着レバーを矢印の方向に押し込みながら、本体後端部を持ち上げてください。



●取り付け方

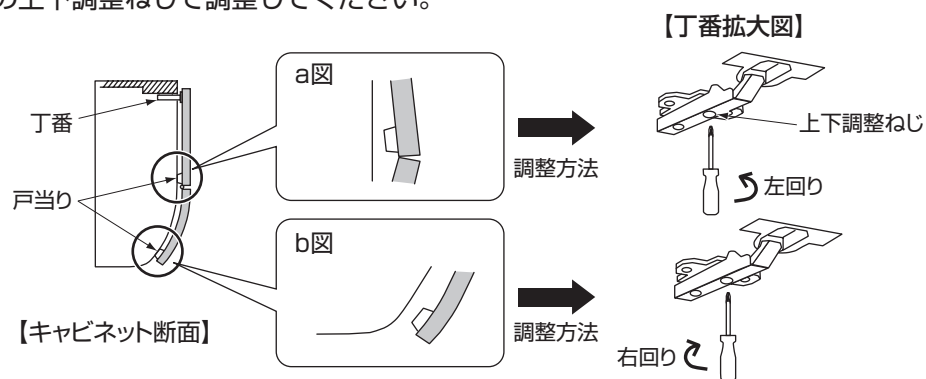
丁番先端の爪部に台座の先端を合わせはめ込み、カチッと、はまるまで本体後端部を矢印の方向に押し込んでください。



※本体がきちんと台座に装着されているか確認してください。

■扉の調整方法

扉が完全に閉じない(a図)、戸当りが側板に接しない(b図)場合は、下図を参考に丁番の上下調整ねじで調整してください。



7) 取り付け完了後の確認と清掃

- キャビネットが壁に確実に固定されていることを確認してください。
- 製品に付いた汚れ(プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む)は、ぬれた布をかたく絞ってふき取ってください。その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤を付けてふき上げ、最後にからぶきしてください。
シンナー・ベンジンなどの使用は表面を変色・変質させますので、絶対に使用しないでください。
- 扉に傷つき防止用保護シートが貼られている場合は、シートをはがしてください。